

団体名	県立向陽高等学校	連絡先 TEL : 098-998-9324 HP : http://www.koyo-h.open.ed.jp/
-----	-----------------	---

1 実践事項（特色ある取組）

タイトル：「進路実現を目指し、個別最適な学び及び探究活動を充実させる取り組み」

2 実践内容

- (1) 60分授業・・・授業進度を早めることや、授業時間内での問題演習、時間を要するグループ学習、探究的な活動などの取り組みが可能となっている。
- (2) 早朝講座・放課後講座・・・PTA主催により、希望者制(受講率90%超)で7:40から50分間の講座を開講している。放課後にも幅広い内容の講座を開講している。
- (3) 個別最適な学び・・・1人1台端末を授業内外で積極的に活用し、スタディサプリを導入するなど、個のレベルに応じた自主的・主体的な学びを推進している。
- (4) 進路検討会・・・3年生について年間3回(6・12・1月)、進路指導部と3学年会および関係職員で、個々の志望先と学力の状況、克服すべき課題についての目線合わせを行っている。その他、1・2年生について模試結果等をふまえた学力検討会、全職員での模試分析会等を行っている。
- (5) 必修模試・希望者模試・・・3年生は年10回、1・2年生は8回程度の必修模試・検定試験を全員に課している。その他に、難関大学向けなどの個別の希望者模試も実施している。
- (6) 生徒自身による振り返り・・・今未来手帳(キャリアパスポート)等を利用し、日々の学習時間の記録や定期試験・模擬試験の振り返りなどを日常的に行っている。とりわけ個人の大会や検定の実績、探究活動の記録等のポートフォリオ化に取り組んでいる。
- (7) 推薦入試や留学試験・語学検定前の個別指導・・・学年会と進路指導部を中心に、推薦入試への生徒の適性を吟味し、その上で担当者を割り振って志望理由書添削や面接指導に当たっている。県費留学等に志願する生徒や語学検定に臨む生徒への個別指導にも外国語科を中心に取り組んでいる。
- (8) SSH探究活動・・・2019年度、文科省よりスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定を受け、理数科を中心として生徒の主体的な探究活動を充実させる取り組みを行っている。

3 成果

* 卒業生進学状況(2023年度学校要覧より、国公立大は合格者の実数、それ以外は延べ数(合格件数))

合格者総数		令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和2年度		令和元年度	
		27期(232)		26期(237)		25期(249)		24期(239)		23期(214)	
		現役	過卒	現役	過卒	現役	過卒	現役	過卒	現役	過卒
県外	国公立大学	42	2	55	7	53	7	48	5	33	4
県内	琉球大学	62	5	60	3	54	4	65	8	47	2
	沖縄県立看護大学	4	2	7	1	7	1	7		4	
	名城大学	11		9		9		10	1	10	
	沖縄県立芸術大学	1		0				1			
国公立大学計		120	9	131	11	123	12	131	14	94	6
県外	私立大学	101	1	102	2	154	11	82	18	53	3
県内	私立大学	52	1	50		79	1	72	14	42	10
私立大学計		153	1	152	2	233	12	154	32	95	13
四年制大学計		273	10	283	13	356	24	285	46	189	19

4 課題

- ① 難関国立大、医歯薬系大、難関私大等進学システムの充実
- ② 新学習指導要領に対応した大学入試科目への円滑な対応
- ③ キャリア教育等の推進による自発的な学びへの移行